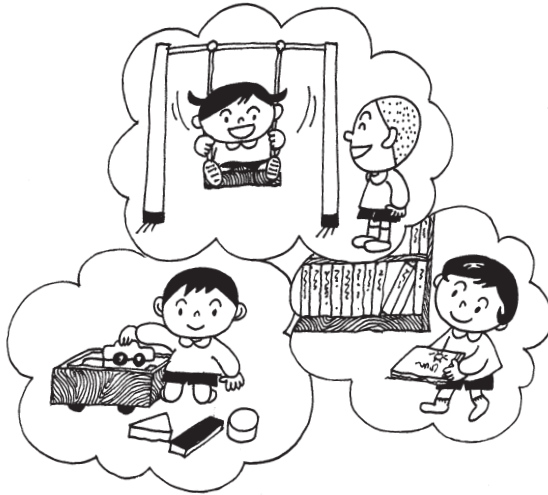


なぜ？なぜ？先生

～みんなの不思議～



どうして「いただきます」
と「ごちそうさま」

食後のことは「とうといおめぐみをおいしくいただき、ますますごおんほうしゃにつとめます。おかげでごちそうさまでした。」

ねえ、園長先生「御恩報謝」ってなあに？

阿弥陀さまは、報恩感謝のことはの中に、生きることと、生かされることを教えてくださっています。ひとりの人が、いつもいつも、お米やお野菜や、お魚さんたちや牛さん馬さん豚さん鳥さんのいのちや多くのいのちをたくさんいただいて、ひとつのいのちを守らせていただく。生きることは、いのちをいただくことです。

そして、多くの方々に支えられて生かされている。お父さんやお母さんに守られて、家族に守られて、親戚に守られて、先生や友だちに守られている。そしてもう今は死んでしまって会えないかもしれないけれど、おじいちゃんやおばあちゃん、そのまた上のおじいちゃんやおばあちゃんのご先祖さまに、見えないところで守られている。生かされることは、守られていることです。

この、生きることと生かされていることに感謝して、精一杯大切に生きることが、阿弥陀さまの願いです。

「ごちそうさま」は感謝のことはです。